

高知県健康づくり支援システムの概要

〈概 要〉

健康づくり支援システムは、市町村などから国や県に報告された保健・医療・福祉に関する統計情報を収集加工・蓄積し、共有利用できるシステムです。

〈機 能〉

利用者が情報を独自に集計・加工ができるよう、登録された情報毎に西暦年や性別、市町村などを指定し、CSV ファイルとして出力（ダウンロード）します。

〈利用方法〉

本システムは、インターネットに接続されたパソコンからインターネットブラウザを用いて利用できます。

URL = <http://www.med.net-kochi.gr.jp/kdws/>

注 1: 本システムの利用は Internet Explorer 5.01、Netscape 4.7 以上のインターネットブラウザを使用してください。

《システム定義》

システムに登録されている情報の定義は次のとおりです。

形式

データ項目の保持形式により情報を2種類に分類しています。

・基本

総数及び年齢5歳階級の統一された項目で数値を持っています。
(データによっては、一部の年齢階層のデータしか無いものもあります)

・任意

項目が情報固有のものになっています。
(何種類かのデータを一覧でもっているものや住所録など)

データ区分

登録されている情報の出典や内容により分類しています。

年次

情報の種類により、年度・年次・調査年等、情報の得られた時期は異なりますが、本システムでは、それらを西暦年で登録しています。各情報の年次範囲はデータの詳細画面にある出典情報または指標の説明により確認してください。

性別

男女計を「総数」として登録しています。また、性別に集計できない情報について本システムでは、全て「総数」として登録しています。

市町村

市町村コードは合併前後で選択できます。

・旧

平成17年度時点での市町村名で情報を取得できます。
ただし、合併後の情報は登録されていないので取得できません。

・新

現在の市町村名(前年度の市町村区分)でデータを取得できます。
その場合、過去のデータも合併に合わせて集計したものが取得できます。
(合併した年・年度は、合併後の市町村で集計しています)

なお、保健所・保健医療圏の情報は、新旧どちらの市町村コードでも、合併後の現在の管轄で集計したデータになります。

細分項目

情報の種類により、西暦年・性別・市町村以外の区分として細分項目を最大3階層まで持っています。

例：人口3区分

全年齢、年少、生産年齢、老人

出力ファイルの形式

本システムにより出力されるファイルの形式は、CSV形式（カンマ区切りテキスト）のみになっています。出力される情報の内容は、先頭行に項目名が出力され、性別・市町村・細分項目はコード番号と名称が出力されます。

出力ファイルをWindowsのexcelで使用する場合は、CSVファイルをそのまま開いて利用できます。

なお、死亡情報はデータの登録総数が10万件を越えていますので、excelで利用する場合は、必要な情報のみを選択して出力してください。

《処理の流れ》

健康づくり支援システムの処理の流れは次のようになります。

データ選択

絞り込み検索を活用し、取得したい情報を選択します。

条件設定

西暦年、性別、市町村等、細分項目など、必要な項目を選択します。

ダウンロード

保存場所を指定し、情報を出力します。

次のデータの設定

次のデータボタンを押して、条件設定、ダウンロードを同様に行います。

なお、最初のデータで設定した抽出条件の設定内容は、細分項目の設定以外は次のデータに反映されません。